

「DLA 実践者養成のための講師育成研修」参加者募集！

日本に中・長期に在住する外国人は、2,382,822人と急増しており、7歳から15歳の学齢期の子ども的人数も107,498人となっています（平成28年12月末現在）。このような状況の中で学校現場でも外国から来た児童生徒の対応を迫られており、彼らの言語能力を測定する共通の指標が必要となってきたため、平成25年度に文部科学省で『外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメント DLA』が作成されました。

東京外国語大学多言語・多文化教育研究センターでは、平成28年度に「『外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメント DLA』使い方映像マニュアル」をDLA開発者の協力を得て作成するとともに、「DLA使い方映像マニュアル」を活用して実践者育成のための「DLA使い方研修」を実施することで、外国人児童生徒への日本語指導の拡充を図ってきました。

今年度は、「DLA 使い方研修」の講師を務められる人材を育成することを目的に、「DLA 実践者養成のための講師育成研修」を開催することで、「DLA 使い方研修」が全国で開催され、より多くの教員や日本語指導者等が研修を受講できるようになることを目指します。

※DLAはD「Dialogic」対話型、L「Language」言語、A「Assessment」アセスメントの頭文字

日程 ※連続講座のため、一日のみの参加は不可

【東京会場】平成29年7月31日（月）・8月1日（火） 10:00-17:00

【愛知会場】平成29年8月7日（月）・8日（火） 10:00-17:00

会場

【東京会場】東京外国語大学 アゴラ・グローバル3階 プロジェクトスペース
（〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1）

【愛知会場】あいち国際プラザ

（〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸二丁目6-1 愛知県三の丸庁舎内）

対象

以下の条件をすべて満たす方。

- ① 2日間の研修すべてに参加できる方
- ② DLA を実践した経験のある方
- ③ DLA の普及及びその推進に興味・関心のある方
- ④ 研修受講後、DLA の研修講師として普及活動ができる方

定員 各会場 30名（申込みが多い場合は選考）

参加費 無料



スケジュール

【1日目】

時間	内 容	講 師 等
10:00-14:00 (1時間昼休憩)	講義① DLA 概要 講義② 『はじめの一步』	東京外国語大学 大学院国際日本学研究院 伊東祐郎 教授、副学長
14:00-17:00	講義③ 『外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA<聴く>』	東京外国語大学 小林幸江 名誉教授

【2日目】

時間	内 容	講 師 等
10:00-14:00 (1時間昼休憩)	講義④ 『外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA<書く>』	東京外国語大学 大学院国際日本学研究院 菅長 理恵 准教授
14:00-17:00	講義⑤ 『外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA<読む>』	同志社大学 日本語・日本文化教育センター 櫻井千穂 准教授

申込方法 <締切 平成 29年 6月 30日 (金)>

メールのタイトルを「DLA 講師育成研修参加申込み」として、下記の①～⑤の内容をメールで dla-kensyu@tufs.ac.jp に送付してください（1週間以内に返信がない場合は要確認）。

①氏名（ふりがな） ②電話番号 ③メールアドレス ④所属

⑤これまでどのような場で DLA を実践してきたか（100字程度の作文）

参加者を選考ののち、7月10日（月）までに、全員に結果をメールで通知します。

※ 外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA』の冊子は文部科学省ホームページに掲載されています。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/003/1345413.htm

主催・問い合わせ

東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター

〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1（研究講義棟 319号）

Tel: 042-330-5441（代表） Fax: 042-330-5448 メール: tc@tufs.ac.jp

<http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/>

共催 公益財団法人 愛知県国際交流協会

後援 愛知県教育委員会